

10/9 家康ゆかりの地 磐田



城之崎城をめぐる白熱した議論をする講師

市民文化会館「かたりあ」で歴史講演会「若き日の家康と磐田～遠府にて甲州武田軍を迎え撃つ～」が開催されました。

大河ドラマ「どうする家康」の時代考証を務めている平山優氏、城郭考古学の第一人者である加藤理文氏が講師となり、家康と磐田との関わりを分かりやすく説明すると、市内外から集まった1,000人を超える参加者は真剣に聞き入っていました。

9/30 科学って面白い！



科学の面白さを体験する子どもたち

ワークピア磐田で「いわたサイエンスカレッジ2023～みんながエジソン～」が開催され、多くの家族連れが参加しました。

「うえちゃんのおもしろ水かがく」のコーナーでは、水を使って電気を作るなど、子どもたちは水をテーマにしたさまざまな実験を楽しみました。

参加した森下翔悟さんは「水を使って電気を作ることができるのに驚きました」と話しました。

10/11 ロボットと絵本の感想を対話



読んだ絵本の感想などについて一緒にお話しできます

ひと・ほんの庭 にこつとに、AI 読書感想対話システム「びたりえチャット」が導入されました。

絵本を読み込むと、ロボットの SOTA が内容に関するクイズを出したり、感想を伝えるとそれに返事をしたり、子どもと双方向の会話ができます。

体験した豊田南小1年の鈴木航大さんは「ロボットと話せて、絵本の面白いところも教えてくれて楽しかったです」と話しました。

10/2 磐田のスポーツ振興のために



辞令書を受け取る尾崎さん（左）

市が新たにスポーツのまち推進担当として任用する尾崎勇史さん（元ジュビロ磐田ゴールキーパー）の辞令交付式が行われました。

任用にあたり尾崎さんは「スポーツを通して磐田市に人が集まるよう、そして魅力を発信できるように頑張ります」と話しました。

任期は令和8年9月30日までの3年間で、市のスポーツ振興全般に取り組みます。



10/22 スポーツの秋がやってきた！



トラックを駆け抜ける参加者たち

かぶと塚公園で、さまざまなスポーツを体験する「いわたスポレク健康フェスティバル」が開催され、約540人の参加者が体力テストをはじめ、トランポリン、アーチェリー、モルックなどのニュースポーツを楽しみました。

当日は天候にも恵まれ、参加者からは「普段できないスポーツを体験できて、とても楽しかったです」との感想が聞かれました。

10/13 秋の味覚を収穫しました



大きなサツマイモを手にする児童たち

田原小学校1、2年生の児童70人が、「田原みどりの会」が丹精込めて育てたサツマイモ畑で、収穫体験を行いました。

このサツマイモは、今年の6月頃に児童がつる挿しを行ったもので、児童たちは今回の収穫を楽しみにしていました。

参加した2年生の岡田光稀さんは「大きなお芋がたくさん取れて楽しかったです」と話しました。

10/27 大切な人に想いを伝えませんか



磐田駅北口広場を彩るイルミネーション

冬の夜を彩る磐田駅北口多目的広場のイルミネーションが今年も始まりました。今年は「想いを伝える」がコンセプトであり、大切な人に想いを伝えたいという演出となっています。

カウントダウン後にイルミネーションが一斉に点灯すると、大きな歓声が起こりました。

イルミネーションは時季ごとに演出を変えて、来年2月14日(水)まで行われます。

10/19 心豊かな子どもの育成に



寄贈していただいた児童用大型絵本

劇団員の高齢化などに伴い今年度で解散する「人形劇フェスティバル in 磐田実行委員会」から、児童用大型絵本15冊などを寄贈していただきました。

「人形劇団どんぐり」として活動してきた委員会代表の井伊貞二さんは「子どもたちの教育のためになればと思います」と話しました。

いただいた大型絵本は図書館で貸し出され、早速借りる利用者が見られました。